

1. 大会名 平成28年度 関東学生柔道体重別選手権大会 (男子 55回 女子 29回)
2. 主催 (社) 全日本学生柔道連盟、関東学生柔道連盟
3. 主管 関東学生柔道連盟
4. 後援 関東柔道連合会、埼玉県柔道連盟
5. 期間 平成28年8月27日(土) 午前 8時 開 場
午前10時30分 開会式
午前10時45分 試合開始
- 男子：60Kg級、66Kg級、73Kg級、81Kg級
女子：63Kg級、70Kg級、78Kg級、78Kg超級
- 平成28年8月28日(日) 午前 8時 開 場
午前9時30分 試合開始
- 男子：90Kg級、100Kg級、100Kg超級
女子：48Kg級、52Kg級、57Kg級
6. 場 所 埼玉県立武道館 上尾市日の出4-1877 TEL 048-777-2400
7. 競技規則 (1) 参加資格
- ① (社) 全日本学生柔道連盟の法人正会員たる柔道部の在籍者であり、かつ(公財)全日本柔道連盟に登録した者。
 - ② 関東の国公立大学または短期大学などに在籍の学生。
 - ③ 在学中、実業団その他の職域チームに所属し、その試合に出場していない者。
 - ④ 2年生においては1年次の修得単位数が20単位以上の者。但し、特例措置対象者を除く。
(詳細については各大学に郵送した資料を確認すること)
- (2) 試合方法
本大会は、両日ともに6試合場にてトーナメント方式で実施する。
- (3) 審判規定
本大会は国際柔道連盟試合審判規定を準用する。(試合運営上、審判員は4審(ジュリーを含む)制、公式計量は前日に行うこととする)
- (4) 柔道衣
(公財)全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。
(2014年度のルールを適用し、2017年度から新規定を採用する)
- (5) ゼッケン
出場選手は必ず所定のゼッケンを柔道衣につけること。
8. 出場枠 (1) 男子出場選手は、各階級の出場人数枠を5名以内とし、1校につき総数35名以内とする。
(2) 女子出場選手は、各階級の出場人数枠を4名以内とし、1校につき総数28名以内とする。
9. 選手計量 計量は各階級の試合前日に行う。
場所：埼玉県立武道館第二道場(剣道場)(男子)、第2会議室(女子)
時間：26日(金) 予備計量午後5時30分～6時00分
公式計量午後6時00分～6時30分
27日(土) 予備計量午後4時30分～5時00分
公式計量午後5時00分～5時30分
10. 表彰 (1) 各階級3位(2名)までを表彰する。
(2) 男子は48名+1名(100kg超卒業生枠)(各階級6名ずつ、残り6名分は関東推薦選手のいる階級へ、いない場合は参加選手の「多い階級に1名ずつ加える抽選会終了後に決定」を全日本学生

柔道体重別選手権大会（第35回）に出場選手として推薦する。（但し、前年度全日本学生体重別選手権大会優勝者及び準優勝者は、（社）全日本学生柔道連盟より別途推薦される。）

	60Kg級	66Kg級	73Kg級	81Kg級	90Kg級	100Kg級	100Kg超級
出場枠	6	6	6	6	6	6	6+1
全日本推薦選手							
関東推薦選手							

(3) 尚、男子については試合成績を算出し、その上位8校を全日本学生柔道体重別団体優勝大会（第18回）に出場校として推薦する。

(4) 女子は30名+2名（78kg・78kg 超級卒業生枠）（各階級4名ずつ、残り2名分は関東推薦選手のいる階級へ、いない場合は参加選手の多い階級に1名ずつ加える **抽選会終了後に決定**）を全日本学生柔道体重別選手権大会（第32回）に出場選手として推薦する。（但し、前年度全日本学生体重別選手権大会優勝者及び準優勝者は、（社）全日本学生柔道連盟より別途推薦される。）

	48Kg級	52Kg級	57Kg級	63Kg級	70Kg級	78Kg級	78Kg超級
出場枠	4	4	4	4	4	4+1	4+1
全日本推薦選手		内尾 (筑波)	臼井 (淑徳) 月野 (山院)	津金 (筑波)			
関東推薦選手				能智 (筑波)			

(5) 以下の大会で2位以内の成績を収めた者は、関東学生柔道連盟より選手として推薦する。但し、推薦選手数が出場枠を越えた場合には、全体の出場枠の見直しを行うことがある。

H27度 グランドスラム5大会（男女） 講道館杯（男女）

H28 全日本選抜体重別（男女）

※ワールドマスターズ（男女）については出場で推薦

(6) リオデジャネイロオリンピックに日本代表として出場する学生は全日本推薦選手とする。

また、日本代表以外の当連盟登録選手についても、6月末の世界ランキングが50位以内でリオデジャネイロオリンピックに出場する場合は全日本推薦とする。

全日本推薦選手：

11. 審判員及び審判講習会

(公財)全日本柔道連盟公認審判員ライセンス保持者を各大学に最低1名、最高8名まで依頼する。
8月27日（土）午前9時より埼玉県立武道館第1会議室において審判講習会及び審判員会議を実施する。

12. 参加申込 (1) 申込先 関東学生柔道連盟ホームページより、大会参加申込書をダウンロードして必要事項（抽選基準に照らし合わせ前年度の実績が該当する選手は必ず記載）を入力し、以下のメールアドレスへ送信する。なお、事務局から確認のメールが届かない場合は、再度メールにて連絡のこと。

info@kujf.jp（関東学生柔道連盟事務局 竹澤稔裕）

(2) 申込締切日 **平成28年7月29日（金）必着** ※期限厳守のこと

(3) 申込方法 別紙所定の参加申込用紙による

(4) 参加費 選手1名につき2000円（保険料含む）とする。各大学は、参加選手の参加費をとりまとめて7月29日（金）までに下記口座へ必ず大学名で振り込むこと。尚、振込の確

認が出来ない場合には、本大会への参加は認められない。

〈振込先〉 横浜銀行 野庭支店 普通 5030226 関東学生柔道連盟

- (5) 選手変更 選手変更は、参加申込をしている選手が負傷欠場する場合のみ、医師による診断書(欠場する選手のもの)を提出することによって認める。締切は、大会当日の代表者会議終了時までとする。

13. 組み合わせ 8月4日(木)15時より、講道館新館2階教室において関東学生柔道連盟役員立ち会いのもと、抽選により行う。尚、各大学関係者の立ち会いは自由とする。
14. 代表者会議 代表者会議を平成28年8月26日(金)午後5時30分から埼玉県立武道館第1会議室において行う。各大学代表者1名が必ず参加のこと。試合上の注意事項の伝達、プログラムの配布等を行うので必ず参加すること。参加が確認できない場合、本大会への出場を認めないことがある。
15. 事故処置 主催者は、大会出場選手の傷害に対して、傷害保険に加入し、負傷の際には応急処置施すが、それ以外の責任は負わない。尚、選手は、当日保険証(コピー不可)を持参すること。
16. 大会事務局 〒373-8515
群馬県太田市藤阿久町200番地 関東学園大学 関東学生柔道連盟事務局担当 竹澤 稔裕
電話 0276-32-7800 FAX0276-31-2770
E-mail: info@kujf.jp
※問い合わせ、質問等は緊急時以外メールで連絡のこと。
17. その他 《皮膚真菌症について》
皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認する。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行う。
選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場を禁止する。(ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める)
- 《脳震盪について》
1. 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 2. 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
 3. 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 4. 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- 《個人情報取り扱いについて》
提出された単位取得報告書については、関東学生柔道連盟事務局が大会参加資格の確認以外に利用することはありません。また、関東学生柔道連盟事務局内にて厳重に管理をいたします。